

PRESS RELEASE

2023年8月3日

日興アセットマネジメント株式会社

「Tracers MSCI オール・カントリー・インデックス(全世界株式)」・「Tracers グローバル 3 分法(おとなのバランス)」 「諸費用」の上限年率を引き下げ

日興アセットマネジメント株式会社(以下、「日興アセット」)は、「Tracers MSCI オール・カントリー・インデックス(全世界株式)」と「Tracers グローバル3分法(おとなのバランス)」について、2023年8月4日付で、「諸費用」の上限年率を引き下げることをお知らせいたします。

| | | Tracers MSCIオール・カントリー・ インデックス(全世界株式) | Tracers グローバル3分法 (おとなのバランス) |
|------------|-----------------------------|---|-------------------------------------|
| 信託報酬 | | 年率 0.05775% 税抜 0.0525% (変更なし) | 年率 0.1089% 税抜 0.099% (変更なし) |
| その他の費用・手数料 | 諸費用 (指数の 商標使用 料など) | 上限年率 0.1% ↓ 上限年率 0.03% | 上限年率 0.1% ↓ 上限年率 0.03% |
| | 売買委託 手数料 など | (変更なし) | (変更なし) |

日興アセットの「Tracers(トレイサーズ)」シリーズは、ネット専用ノーロード・低コストのパッシブファンドシリーズです。一般的に投資信託の「コスト」は、ノーロードを前提とすれば「信託報酬」と「信託報酬以外の費用(「その他の費用」など)」に分かれます。Tracers シリーズでは、その双方を隅々まで点検し、それぞれにおいて徹底したコスト削減に取り組んでいます。今回、対象 2 ファンドにおいて、実際のコストを再点検し、さらなるチャレンジとして、諸費用の上限年率を引き下げました。

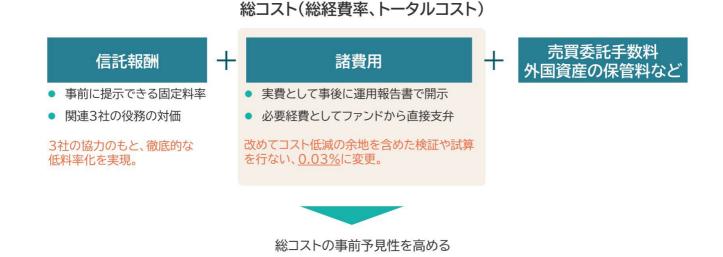
「Tracers」シリーズのコスト設計について

「諸費用」の上限設定

一般的に投資信託の「総コスト(総経費率、トータルコスト)」は、「信託報酬」と「その他の費用・手数料」の合算となります。



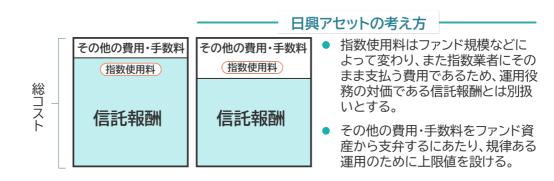
Tracers シリーズをはじめとした日興アセットの投資信託では、「その他の費用・手数料」の内訳として「諸費用」「売買委託手数料等」を設けています。「その他の費用・手数料」は決算経過後の運用報告書で開示されますが、ファンド購入時から運用コストの全体像が把握しやすくなるよう、日興アセットでは「諸費用」に上限を示しています。



指数の商標使用料(ライセンスフィー)の扱い

日興アセットでは、かねて指数ライセンスフィーを当社役務の対価である信託報酬とは分離する考え方を採っています。指数ライセンスフィーは指数業者に支払う費用であり、またファンド規模などによって金額が異なります。そのため、当社の運用する投資信託ならびに ETF(上場投資信託)の多くにおいては、「その他の費用・手数料」に含めています。

指数使用料(ライセンスフィー)の取り扱い



Tracers シリーズでは、販売会社や受託銀行の協力も得て信託報酬を低減し、それ以外の費用を信託報酬とは区別してひとつひとつ精査し、規律と透明性の高いコスト設計を追求することによって、これからも投資家の皆さまの期待に応えてまいりたいと考えています。

ファンドシリーズ「Tracers」ならびに当ファンドの詳細は、以下の公式サイトにてご紹介しています。

- Tracers 特設ページ :https://www.nikkoam.com/sp/tracers
- 「Tracers グローバル 3 分法(おとなのバランス)」: https://www.nikkoam.com/sp/tracers/otobara
- 「Tracers MSCI オール・カントリー・インデックス(全世界株式)」: https://www.nikkoam.com/sp/tracers/allcountry

以上



「Tracers グローバル 3 分法(おとなのバランス)」について

■ 手数料等の概要

投資者の皆様には、以下の費用をご負担いただきます。

<申込時、換金時にご負担いただく費用>

●購入時手数料: ありません。●換金手数料: ありません。●信託財産留保額: ありません。

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

●運用管理費用(信託報酬): ファンドの日々の純資産総額に対し年率 0.1089%(税抜 0.099%)

●その他の費用·手数料:

目論見書などの作成・交付および計理等の業務に係る費用(業務委託する場合の 委託費用を含みます。)、監査費用、運用において利用する指数の標章使用料など については、ファンドの日々の純資産総額に対して年率 0.1%を乗じた額の信託期 間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。

組入有価証券の売買委託手数料、借入金の利息、立替金の利息および貸付有価証券関連報酬(有価証券の貸付を行なった場合は、信託財産の収益となる品貸料に0.55(税抜0.5)を乗じて得た額)などがその都度、信託財産から支払われます。 ※運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを示すことは

できません。

- ※運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを示すことはできません。
- ※投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。
- ※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

■ リスク情報

投資者の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様に帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式、不動産投信および債券を実質的な投資対象としますので、株式、不動産投信および債券の価格の下落や、株式、不動産投信および債券の発行体の財務状況や業績の悪化、不動産の市況の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】【流動性リスク】【信用リスク】【為替変動リスク】【カントリー・リスク】

- ※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。
- ※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。



「Tracers MSCI オール・カントリー・インデックス(全世界株式)」について

■ 手数料等の概要

投資者の皆様には、以下の費用をご負担いただきます。

<申込時、換金時にご負担いただく費用>

●購入時手数料: ありません。●換金手数料: ありません。●信託財産留保額: ありません。

<信託財産で間接的にご負担いただく(ファンドから支払われる)費用>

●運用管理費用(信託報酬): ファンドの日々の純資産総額に対し年率 0.0575%(税抜 0.0525%)

●その他の費用·手数料:

目論見書などの作成・交付および計理等の業務に係る費用(業務委託する場合の 委託費用を含みます。)、監査費用、運用において利用する指数の標章 使用料など については、ファンドの日々の純資産総額に対して年率 0.1%を乗じた額の信託期 間を通じた合計を上限とする額が信託財産から支払われます。

組入有価証券の売買委託手数料、借入金の利息、立替金の利息および貸付有価証券関連報酬(有価証券の貸付を行なった場合は、信託財産の収益となる品貸料に0.55(税抜0.5)を乗じて得た額)などがその都度、信託財産から支払われます。 ※運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを示すことは

できません。

- ※運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを示すことはできません。
- ※投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。
- ※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

■ リスク情報

投資者の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様に帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】 【流動性リスク】 【信用リスク】 【為替変動リスク】 【カントリー・リスク】 【有価証券の貸付などにおけるリスク】

- ※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。
- ※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。



■ 「MSCI オール・カントリー・ワールド・インデックス」の著作権などについて

本ファンドは、MSCI Inc.(「MSCI」)、その関連会社、情報提供者その他 MSCI 指数の編集、計算または作成に関与または関係した第三者(以下、総称して「MSCI 関係者」という。)によって支持、保証、販売または販売促進されるものではない。MSCI 指数は、MSCI の独占的財産とする。MSCI および MSCI 指数の名称は、MSCI またはその関連会社のサービスマークであり、日興アセットマネジメント株式会社による特定の目的のために使用が許諾されている。MSCI 関係者は、本ファンドの発行会社もしくは所有者、またはその他の者もしくは組織に対して、ファンド全般もしくは本ファンド自体に対する投資適合性、または対応する株式市場の利回りを追跡する MSCI 指数の能力につき、明示的か黙示的かを問わず何ら表明または保証するものではない。MSCI またはその関連会社は、特定の商標、サービスマークおよび商号、ならびに、本ファンドまたは本ファンドの発行会社、所有者その他の者もしくは組織とは関係なく MSCI が決定、編集し計算した MSCI 指数のライセンサーである。いずれの MSCI 関係者も、MSCI 指数の決定、編集または計算にあたり、本ファンドの発行会社もしくは所有者、またはその他の者もしくは組織の要望を考慮する義務を負わない。いずれの MSCI 関係者も、本ファンドの発行時期、発行価格もしくは発行数量の決定、または、本ファンドを現金に換算する方程式もしくは本ファンドの換算対価の決定もしくは計算について責任を負うものではなく、また、関与もしていない。また、いずれの MSCI 関係者も、本ファンドの発行会社もしくは所有者、またはその他の者もしくは組織に対して、本ファンドの管理、マーケティングまたは募集に関するいかなる義務または責任も負わない。

MSCI は、自らが信頼できると考える情報源から MSCI 指数の計算に算入または使用するための情報を入手するが、いずれの MSCI 関係者も、MSCI 指数またはそれに含まれるデータの独創性、正確性および/または完全性について保証するものではない。いずれの MSCI 関係者も、明示的か黙示的かを問わず、本ファンドの発行会社もしくは所有者、またはその他の者もしくは組織が、MSCI 指数またはそれに含まれるデータを使用することにより得られる結果について保証を行なわない。いずれの MSCI 関係者も、MSCI 指数またはそれに含まれるデータの、またはそれに関連する誤り、欠落または中断について責任を負わない。また、MSCI 指数およびそれに含まれるデータの各々に関し、いずれの MSCI 関係者も明示的または黙示的な保証を行なうものではなく、かつ MSCI 関係者は、それらに関する市場性または特定目的適合性に係る一切の保証を明示的に否認する。上記事項を制限することなく、直接的損害、間接的損害、特別損害、懲罰的損害、結果的損害その他あらゆる損害(逸失利益を含む。)につき、仮にその可能性について通知されていた場合であろうとも、MSCI 関係者は、かかる損害について責任を負わない。

本有価証券、本商品もしくは本ファンドの購入者、販売者もしくは所有者、またはその他いかなる者もしくは組織も、MSCI の承認が必要か否かの確認を事前に MSCI に求めることなく、本有価証券を支持、保証、販売または販売促進するために MSCI の商号、商標またはサービスマークを使用したり、それらに言及したりしてはならない。いかなる者または組織も、MSCI の書面による承認を事前に得ることなく MSCI との関係を主張してはならない。

その他の留意事項

- 当資料は、投資者の皆様に「Tracers グローバル 3 分法(おとなのバランス)」ならびに「Tracers MSCI オール・カントリー・インデックス(全世界株式)」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- 当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)などを販売会社よりお渡ししますので、 内容を必ずご確認の上、お客様ご自身でご判断ください。



日興アセットマネジメントについて

日興アセットマネジメントは、日本そしてアジアを代表する資産運用会社です。株式、債券、オルタナティブ、マルチアセットなど多様な資産クラスを対象とするアクティブ運用や ETF(上場投資信託)を含むパッシブ運用など、革新的な投資ソリューションを提供しています。

日興アセットマネジメントは 60 年を超える実績を誇ります。約 30 の国・地域から集まる人材は多様性に富み、約 200 名*の運用プロフェッショナルが約 27.9 兆円**の資産を運用しています。世界 11 カ国・地域***において事業を展開し、グローバルな視点を活かしてお客様のニーズにお応えする様々な商品を開発するとともに、優れた運用パフォーマンスの実現を追求しています。銀行などの金融機関、証券会社、生命保険・損害保険、ファイナンシャルアドバイザーなど、国内外の計 400 社超の販売ネットワークを通じ、個人投資家の皆様や年金基金や金融機関など世界中の機関投資家のお客様に対して幅広いサービスを提供しています。

詳しくは、日興アセットマネジメントの公式ホームページ https://www.nikkoam.com/をご覧ください。

- * 日興アセットマネジメント株式会社および連結子会社の役社員を含む。
- ** 日興アセットマネジメント株式会社および海外子会社の連結運用資産残高(投資助言を含む)の2023年3月末現在のデータ。
- *** 日興アセットマネジメント株式会社、海外子会社および関連会社を含む。

日興アセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第368号加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会